

## 令和5年度第2回健康づくり委員会 議事録

日時	令和5年12月19日（火）午後7時～8時30分	場所	原村保健センターそよかぜ
出席者	事務局 健康づくり係長：浦野富江 中島美帆・松澤麻衣・濱彩音・宮下紫乃香	委員	別紙参照

### 議 事 内 容

#### 1. 開会

委員長： 今回の健康づくり委員会より会議の公開をしていくこと、発言の際の記録を「委員 A」「委員 B」とすることに対してご意見等あるか。

意 見：なし

委員長： 今回より健康づくり委員会の会議についても公開をしていく。よろしくお願いします。

#### 2. あいさつ

委員長： 先日ずくだせカフェを行い、「12年後の理想の自分」をテーマにそれに向けてできることについて議論した。12年後も健康でいたいという意見が多くあった。今回を踏まえて、次のテーマをこの会議で決めていきたい、後ほどよろしくお願いします。

#### 3. 自己紹介

#### 4. 議事

##### (1) 原村健康増進計画（第2次）「健康はらむら21」後期計画の進捗状況

事務局： 資料 p1 生活習慣病、栄養・食生活、身体活動運動 説明

別紙資料 データヘルス計画の見直しについて 説明

##### 質 疑

委員 A： 衛生自治推進協議会の保健補導員は区からの選出だが、食生活改善員は現在区からの選出は行われていない。どのような形で各区から選出されているのか。

事務局： 食改は地区によって選出方法は様々ですが、基本各地区で役員より次年度役員2名を選出している。

委員 A： 各地区2名ずつ集まって活動し、地区にフィードバックされているということか。

コロナで活動を自粛していなかったかもしれないが、食改の活動とはどんなことをしているのか。

事務局： 以前は地区に出て調理実習などを行っていたが、コロナ渦でリーフレット配布となっていた。5類に下がったこともあり、今年度は地区により調理実習を行うなど徐々に地区に出るの活動が戻りつつある。

委員 A： いきいきサロンの仲間を増やしたいが、名簿に食改が載っていない。役員が分かれば誘いたかったので聞いた。各地区に食改はいることが分かった。

事務局： 貴重なご意見ありがとうございました。

事務局： 資料 p2 こころの健康づくり歯・口腔の健康、喫煙、飲酒、母子保健・予防接種 説明

##### 質 疑：なし

##### (2) 年間事業について

事務局： 資料 p3～4 春夏秋冬健康チャレンジ！プロジェクト 説明

資料 p5～6 ずくだせカフェ 説明

第13回 すぐだせカフェ（令和6年度）のテーマについてご意見

委員 A：目標をもって活動するために、ポイント制などインセンティブを設けるのはどうか。

委員 B：ポイント制度賛成。クオカードや図書カードなど。

社会参加として災害時の手助けなどもやってもいいのではないか。

また、原村は高血圧の患者が多いのか。

事務局：同規模保険者や長野県で見ると、原村は脳血管疾患の死亡率が高い。健診結果等では高血圧の精密検査になる方が多いが他市町村と比較すると高血圧は少ない。矛盾しているため、データヘルス計画策定にあたりデータの分析が必要。現在、分析中。

委員 C：どうすればすぐが出るか。男性参加者が低い現状、どうすれば男性に参加してもらえるかをテーマとして考えるのはどうか。

小学校、中学校の競歩大会や大人の運動教室は多くあるが単発である。合同開催や一緒に参加し、おめでとうカード等も併せてみんなで一緒にできると良いのではないか。

委員 A：まずは自分の健康状態を知らないと、歩いたり教室にも出向くこともない。まずは自分の血圧や体重を知ることから。各地区の公民館に体重計や血圧計を置くなど環境整備をしてほしい。

委員長：「健康ポイント（インセンティブ）」と「社会参加（どうしたらすぐが出るか）」のご意見がありました、こちらにテーマを絞って決をとる。

→「健康ポイント」3名、「社会参加」3名

同数であったため、2つを来年と再来年のテーマとし、事務局の方で進めていくようで良いか。

委員：賛同

委員 B：追加で、特定健診・歯科検診等の受診率が低い現状。その改善に結びつく形にしてほしい。

委員長：受診率向上は努力義務にもなっているため、原村でも力を入れて取り組んでいく。

事務局：資料 p7 禁煙ポスター 説明

禁煙ポスター選出（健康づくり委員会賞 2 作品、優秀賞 6 作品）

全 73 作品のうち、皆様の事前投票より票が入ったもの 16 作品を掲示。最終選考を実施（一人 3 票投票）

◆投票結果 6 番 (2 票)、10 番 (4 票)、20 番 (1 票)、22 番 (1 票)、31 番 (2 票)、42 番 (1 票)、54 番 (2 票)、④番 (2 票)、⑤番 (2 票)、⑥番 (4 票)

→1 票だった作品より優秀賞残り 1 作品を決戦投票

20 番 (2 票)、22 番 (2 票)、42 番 (3 票)

健康づくり委員会賞の 10 番（関菜々海さん）、⑥番（伊藤愛琉さん）の作品をポスターとして作成し、

1 年間地区公民館や公共施設に掲示。表彰式で全 8 作品の受賞者に賞状と図書カードをお渡しする。

(3) その他

意見：委員 D：この間、小学校の地区児童会で元気をもらってきた。小中学生とのかかわりをどう作るかということも頭に入れてもらえたらと思う。

委員 C：ぜひ学校の方に来ていただければ。休み時間に子供たちが自由に来てけん玉など出来たらよいと思っている。学校に登録している団体には依頼している内容を示しているが、初めての皆さんには回っていない。そのあたりもできてくると、何でも良いから一緒にできると良いと思う。

係長：原村包括医療推進協議会総会（2 月）健康増進計画策定委員会（12 月 26 日）のご予定をお願いします。

5. 閉会

### 健康づくり委員会名簿

役職	氏名	所属団体	出欠
委員長	宮坂 早苗	原村保健衛生自治推進協議会	出席
副委員長	福原 美由紀	諏訪薬剤師会	出席
委員	黒澤 龍一	衛生自治推進協議会（保健補導員部会）	欠席
委員	小池 ゆみ子	衛生自治推進協議会（食生活改善部会）	欠席
委員	秋山 けさほ	衛生自治推進協議会（母子愛育部会）	欠席
委員	山崎 幸路	原村スポーツ推進委員会	出席
委員	野明 晃	原村社会福祉協議会	出席
委員	山崎 隆司	原村民生児童委員協議会	出席
委員	古清水 巖	原村教育長	出席
委員	平出 敏廣	原村国民健康保険運営協議会	出席